

令和2年度 東部中学校 学校づくりの基本構想（グランドデザイン）

長野市教育の基本理念

明日を拓く深く豊かな人間性の実現

第二期しなのきプラン

グローバルな視野を持ちながら、ローカルにたくましく生きる自立した18歳

学校教育目標

「道ひとすじに」

- 1 自分から行動できる生徒
- 2 規律を重んじる生徒
- 3 人の心に寄り添える生徒
- 4 命を大切にする生徒

第3次長野県教育振興基本計画（基本理念）

「学び」の力で未来を拓き、夢を実現する人づくり

自ら問題を見だし、粘り強く追究するとともに、他者と協働して困難を乗り越えていける「自立した社会人」になるための基礎を培う

目指す生徒像 夢や志の実現に向けて『一人になって』取り組める生徒 仲間と『一つになって』取り組める生徒

目指す学校像 『生徒が思考し、判断し、表現する機会にあふれた学校』 『生徒の自己肯定感を高める学校』

新たな中学校づくりへのチャレンジ **Look East Project 2020**

今年度の重点取組

- ① 一人一人の教育的ニーズに応じた支援の充実 「公正な個別最適化の実現に向けた支援体制の構築」
- ② 生徒・保護者の学校経営への参画の拡大 「地域とつながる・地域に広がる SDGs East Company」

アプローチ1

生徒一人一人のケア、サポート体制の充実

取組1：チーム支援体制の充実

「いじめ対策・人間関係づくり」「授業改善・学力向上」「日常生活充実・自治力向上」3つのチームによる生徒支援

取組2：学年担任制の全学年での導入

窓口担当の配置、状況に応じた配置替え

取組3：教育相談の充実

年間5回の「季節の教育相談」と年2回の保護者懇談会（希望する教員との懇談）

重点取組：特別支援チームスタッフの配置

複数の支援スタッフによる一人一人に応じた支援プランの作成と環境整備（特別支援学級から）

アプローチ2

生徒が自分に必要な学習を自覚し、進んで取り組みたくなる仕組みの開発

取組1：家庭学習への支援

「自主学習」へのシフトと家庭学習の計画を立てるプランニングタイムの実施
時期や個別に応じた家庭学習への支援

取組2：積み重ねの見える化

単元ごとに知識・技能の定着を図る「確認テスト」と複数回挑戦できる「チャレンジテスト」を実施（国社数理英で）

重点取組：個別最適化への実践研究

ICTを活用した個別学習、友との協働学習等を取り入れた新たな単元展開の開発（数学科から）

アプローチ3

学校生活の充実や地域貢献を目指して生徒が企画・運営する活動を支援

取組1：生徒会主体によるボランティア活動

地域の清掃・挨拶ボランティア等を地域等と連携して実施

（ライフスキル学習の実施）

取組2：学年ごとの生徒の自治組織による活動

生徒の手による学力向上プロジェクトや人間関係向上プロジェクト等への支援
生徒の学校経営への参画の場を設定

重点取組：SDGsをナビとしたEast Company

SDGsの理念に基づいた校内NPO「East Company」による様々な活動を保護者・地域とともに展開。



評価指標 生徒授業評価アンケートの肯定的な評価で、以下の数値を目指す。

- ①相談しやすい先生がいる85%以上（R1:79.2%）
- ②工夫して家庭学習をしている80%以上（R1:72.9%）
- ③世界と地域をよくするためにできることを考える80%以上（R1:なし）